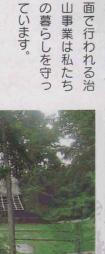
おめでとうございます

らは7名の方が受賞 係ポスター等コンク り賞・長野県林業関 期待いたします。 ますますの御活躍を されました。今後の、 久地方事務所管内か 野県庁で行われ、 成22年1月15日に長 ふるさとの森林づく ルの表彰式が、平 平成21年度長野県 佐



を守る治

斜面を安定させ、 業は早期に森林の育成を図るため、 に多量の降雨があり、土砂崩壊が発生しています。治山事 近年は、ゲリラ豪雨と呼ばれるごく狭い範囲で短時間 緑化工事を行っています。山間地の急斜 吹付工、土留工により



災害関連緊急治山事業 御代田町城の腰

ています。 の暮らしを守っ 山事業は私たち

長野県ふるさとの森林づくり賞

[森林づくり推進の部]

長野県緑の基金理事長賞 長野県森林組合連合会長賞

浅沼 小諸市動物園 佐

様 様

[国土緑化・育樹運動ポスターの部] 長野県林業関係ポスター等コンクール

【野鳥愛護ポスターの部】

小諸市立坂の上小学校

川上村立川上第二小学校 池田 山中彩也乃 健 太 様 様

【野鳥巣箱制作の部】

長野県緑の基金理事長賞

長野県緑の基金理事長賞

川上村立川上第二小学校

林

誉士

様

長野県猟友会長賞

佐久穂町立佐久東小学校 北 島

浅川 将 志 和 様

展示林リフレッシ

ます。 い看板を設置し、 を見据えて、残存木の選木と白スプレーでマークしました。 払いを行い、次の間伐でも収量比数0.00まで伐採すること 間伐の必要性をPRしてきました。今回は、かん木の刈り っても大丈夫 35年生で400本/ha」という看板で、 は、 経営者協会と佐久林業士会の合同で行いました。この森林 ラマツ間伐展示林の再整備を平成21年6月8日、佐久林業 佐久市 (旧望月町) の国道142号線望月交差点角のカ 「よい山残そう 5年生で250本/ha」という新し 平成8年度に収量比数0.0まで間伐し、「ここまで切 地域へ間伐推進のPRを新たに図ってい

